

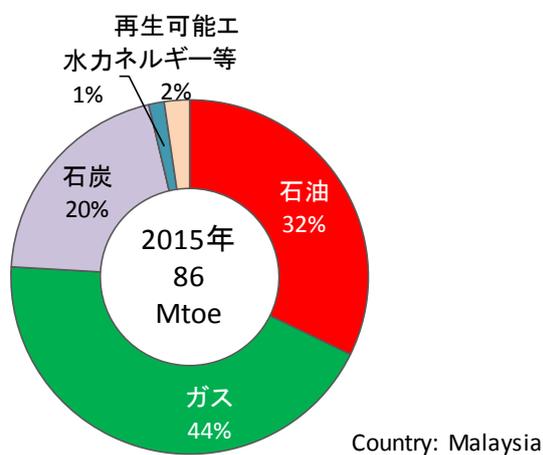
1-8 マレーシア

1. サマリー

1. エネルギー事情

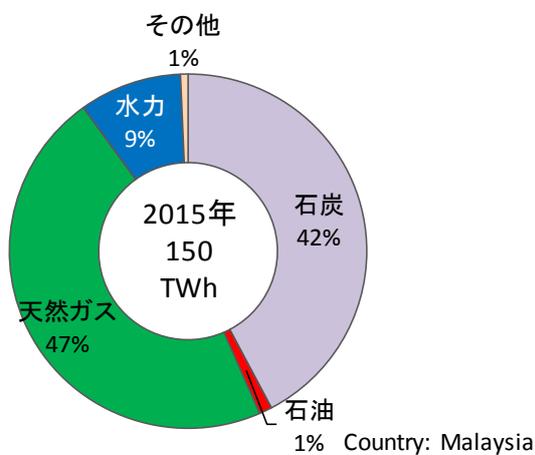
- (1) 一次エネルギー供給量 (2015年) : 86 百万 toe (日本の 0.20 倍)
- (2) 一人当たりの一次エネルギー供給量 (2015年) : 2.83toe (日本の 0.84 倍)
- (3) エネルギー自給率 (2015年) : 112%
- (4) エネルギー起源 CO₂ 排出量 (2015年) : 220.4 百万 CO₂ 換算 ton (日本の 19.3%)
- (5) 一人当たりエネルギー起源 CO₂ 排出量 (2015年) : 7.3CO₂ 換算 ton (日本の 81.1%)
- (6) エネルギー源別可採年数(2016年末) : 原油 14.0 年、天然ガス 15.8 年、石炭 n/a

一次エネルギー供給構成 (2015年)



(出所) World Energy Balances 2017, IEA

発電電力量構成 (2015年)



(出所) World Energy Balances 2017, IEA

2. エネルギー政策のポイント

(1) エネルギー政策担当機関

- マレーシアのエネルギー政策は、首相府直轄の経済計画局 (EPU: Economic Planning Unit) が管轄しており、石油、ガス、電力等の監督機能は EPU やエネルギー委員会 (EC: Energy Commission) がその任に当たっている。

(2) 基本政策

- マレーシアのエネルギー政策は、持続的な経済発展と国民生活の質の向上を目指している。第 11 次国家 5 カ年計画 (2016~2020) では、安全でコスト効果的なエネルギー供給、エネルギー効率的な利用促進による不経済で非生産的な消費の削減、環境への負荷を最小化するという目標を掲げている。

(3) 最近の動向

- 2017 年 2 月、Saudi Aramco は Petronas がマレーシア南部で進める大型石油化学設備に 70 億ドルを出資すると発表した。
- 2017 年 6 月、政府は 2017 年から 30 年までの環境技術基本計画 NATIONAL GREEN TECHNOLOGY MASTER PLAN を策定した。2030 年までに現在 1 人当たり 8ton の CO₂ 排出量を 6ton に低減させるほか、再生可能エネルギーが電力に占める割合を 25%に高めることなどを目標に掲げた。
- 2017 年 8 月、Petronas はメキシコ湾浅水域油田第 6 鉱区の権益を獲得したと発表した。
- 2017 年 9 月、政府系電力会社テナガ・ナショナル (TNB) は、国内最大となる発電容量 50MW の太陽光発電所の建設に着工した。2018 年 11 月に完成予定。

3. 日本とのエネルギー分野における関係

- 2017 年 6 月、JX 石油開発は同社のプロジェクト会社 JX マレーシア石油開発がオペレーターとして 75%の権益を保有するマレーシア Sarawak 州沖の Layang 油ガス田でガスの商業生産を開始したと発表した。初期のガス生産量は原油換算で 1.2 万 boe/d を見込む。
- 2017 年 7 月、石油資源開発 (JAPEX)、Petronas はカナダの PNW LNG プロジェクトの中止を発表した。LNG 価格が低迷し、事業を進めないことに合理性があると判断。
- 2017 年 10 月、JERA は国営石油会社 Petronas 傘下の Malaysia LNG 社と LNG 販売で基本合意したと発表した。JERA は 2018 年 4 月から 3 年間、Malaysia LNG 社から年間最大 250 万 ton の LNG を購入する。
- 2017 年 12 月、JX 石油開発はマレーシアで天然ガスが取れる Beryl ガス田の権益を取得した。Petronas から約 75%の権益を取得し、2018 年 11 月から商業生産を始める予定。操業主体となり、ピーク時に原油換算で 2.3 万 b/d の生産を見込む。

2. 主要エネルギー指標

COUNTRY: Malaysia

(2015年)

(1) 一次エネルギー供給量		86 Mtoe
(2) 一人当たりの一次エネルギー供給		2.83 toe/人
(3) GDP当たりの一次エネルギー供給		0.26 toe/千ドル
(4) エネルギー自給率		112 %
(5) エネルギー起源CO ₂ 排出量		220.4 百万CO ₂ 換算ton
(6) 一人当たりエネルギー起源CO ₂ 排出量		7.30 CO ₂ 換算ton/人
(7) エネルギー源別構成率	石炭	20 %
	石油	32 %
	天然ガス	44 %
	原子力	0 %
	水力	1 %
	再生可能エネルギー等	2 %
(8) エネルギーの輸入依存度		-12 %
(9) 石油の輸入依存度		-21 %
(10) 輸入原油の中東依存度		- %
(11) 天然ガスの輸出先	第1位	日本
	第2位	韓国
	第3位	中国

(出所) (1)～(4)および(7)～(9) : World Energy Balances 2017, IEA

(5)～(6) : CO₂ Emissions from Fuel Combustion 2017, IEA

(11) : Natural gas information 2017, IEA